



信州の環境と知に根ざしたESDコンソーシアムの形成

# 信州ESD通信

No. 41

2021.10.1

信州ESD  
コンソーシアム  
事務局

目次：成果発表&交流会予告／コンソーシアム総会報告

## 来年2月5日 信州ESDコンソーシアム成果発表&交流会が開催されます

今年度もオンラインで開催されますので、県内外のエコパーク関係の学校が多数参加予定です。自然豊かな各地域の特色を生かしたESD活動が報告され、交流することで一層の発展が期待されます。長野県のユネスコスクールも増えており、複数分科会の形式で開催されます。信州大学の学生、院生の参加と講評により小中高生との世代間交流も図られることになっています。ぜひご参加を予定ください。

## 8月28日 信州ESDコンソーシアムの総会が開催されました

13時より14時15分まで協議と参加者による報告がおこなわれた。25名の参加があった。宮崎会長不在のため、運営委員長の西委員が議長に指名され、進行した。令和元年度・令和2年度についての事業報告が、資料及び成果報告書2020に基づき説明があり承認された。令和3年度の事業計画について説明があり承認された。参加者より「ESDカレンダーについて指導を賜りたい」との意見があり、「事務局に連絡いただければ対応する」と回答があった。以下、下記団体からの活動紹介があった。



- **ユネスコ・アジア文化センター**：ユネスコスクール事務局を担当し、本年は日本のユネスコ加盟70周年の関連事業を進めている。ESD実践の評価に関するプロジェクト等を実施し、11月後半に全国大会をオンラインで予定している。
- **中部地方ESD活動支援センター**：学び合いプロジェクト(<https://www.epo-chubu.jp/epo-news/12739.html>)及びジオパークESDダイアログ2021(11月13・14日)の紹介。児童に対する支援では、川と山についてのパンフレットを作成したので希望があればお送りする(URL [https://chubu.esdcenter.jp/hot\\_topics/2020guidesheet](https://chubu.esdcenter.jp/hot_topics/2020guidesheet))。
- **長野県環境保全協会**：信州環境カレッジの運営をしている。学校講座が活発であり、20年度は登録事業者83、講座数53、実施は129であった。オンライン実施も可能なのでぜひ参加ください、と。
- **諏訪ユネスコ協会**：10周年記念事業のため記念誌を発行した。諏訪6市町村でユネスコ担当者をつけ、年度当初に説明を行った。SDGsポスターを作成し、諏訪の全小中学校に配布した。
- **直富商事**：今年1月にSDGs推進企業に認定され、社内で研修等実施した。リモートで小学生対象にリサイクルについて紹介する事業を開始した。
- **信州大学教育学部附属幼稚園**：幼稚園の取り組みを紹介。リサイクル・リユースも意識した子どもたちの創作活動をおこない、あそびの中での学びに繋げている。
- **高山村立高山小学校**：3つの柱を目標に活動実施。ESDカレンダーの作成と目標の見直し、地域活動と

してボランティア活動も実施、コロナ禍で人の接触がある活動については内容を修正しながら、学びを止めない様々な工夫をしている。

- 山ノ内町立南小学校**：ユネスコスクール意見交流会に参加した。ESD児童会が発足し校内発表会を実施した。信大、サントリー等に学びの支援をいただき、保護者へのESDの理解促進も進めている。
- 山ノ内町立西小学校**：緑の学習として稲作を発展させ、無農薬の大豆づくりなどに取り組んでいる。ESDカレンダー等の研修も実施した。
- 長野市立東条小学校**：ホタル水路の整備活動を継続中。ザリガニ退治、アジサイを植えるなど総合的に活動した結果、5年振りにホタルが復活した。春にも放流予定している。
- 長野市立信里小学校**：環境、人権、安全など防災教育を中心テーマに、各学年で実施した活動内容を画面共有にて資料提示し説明があった。
- 茅野市立永明小学校**：総合生活で取り組みESDを進めている。1学年の分別、リサイクルの取組みが全校に広がり、継続した活動ができています。ESD研究部会もあり、推進している。
- 山ノ内町立東小学校**：様々な活動がSDGsにどうかかわるのかを中心に教職員の理解を促進する取組みを実施。各クラスの飼育、栽培をSDGsにつなげ、児童と共有している。ESDボードの設置等も行っている。
- 信州大学教育学部附属長野中学校**：身近な社会問題を取り上げて、環境や人権等をテーマにSDGs17の目標を意識して生徒が自主的に学習を進めている。防災の観点から街づくり等についても検討している。
- 信州大学教育学部附属特別支援学校**：普段の生活や授業の中でSDGsの目標と何が関連づいているかを中心に、教員の意識向上をはかりながら活動を進めている。
- 山ノ内町立山ノ内中学校**：志賀高原を中心とした学習を小学校から積み重ねているため、中学校ではその体験をどのように自分たちの地域のために展開していくか考える活動を実施している。コロナ禍で予定通りには進まないが、全校で「わたしのESD宣言」を実施し、自分の目標とSDGsを関連付け活動を実施している。
- 文化学園中学・高等学校**：PP資料を提示し、報告した。BGN NEWSを毎月作成し、ユネスコスクール等の解説・紹介など情報発信をおこない、教職員へも理解を深める取組みをしている。ヘアドネーションの取組みなどを文化祭のステージショーとして紹介した。新聞紙エコバックづくりを盲学校の生徒たちと共同制作を進めている。
- 中野西高等学校**：コロナ禍で予定通りには進まないが、工夫をしながらESDクラブが本年度も活動を継続している。

発表後の意見交換で、渡辺委員より、「ザリガニが外来危険生物に指定される可能性があり、扱えなくなるかもしれない」との指摘があり、水谷委員より、「アメリカザリガニについて、環境省が指定する特定外来生物種に指定される見込みが強い。指定された場合、様々な扱いが変更となる。細かい内容については個別で相談をしていただきたい」との補足説明があった。

最後に、安達委員より、本年度の成果発表会&交流会は2月5日に実施予定である旨告知があり、総会が終了した。

事務局  
ニュース

- ユネスコスクール全国大会が11月27日にオンラインで開催される予定です。
- 10月4日(月)から23日(土)まで、リニューアルオープンした信州大学教育学部図書館で「災害アーカイブ展」が開催されています。一昨年の台風十九号災害を中心に自然災害と防災教育との関連資料を展示しています。今回の展示は学部HPからもYouTube配信の予定です。



信州ESD通信

No.41 2021.10.1

発行：信州ESDコンソーシアム事務局 編集：渡辺隆一  
〒380-8544 長野市西長野6 信州大学教育学部  
事務局：清水・松橋 TEL026-238-4034 kyoeshd@shinshu-u.ac.jp